

今回は、1年生のオンラインセミナー 第12回 の報告です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学online」

今年度は、例年夏休みに行っているフィールドワークに代わって、オンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の27企業と生徒が意見交換を行い、各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞きました。

各企業と生徒の交流について、第1回から第27回までシリーズで紹介します。

◇ 第12回 多田化成工業 株式会社

◆プラスチック製品製造

創立以来、刃物関係の樹脂製品・樹脂部品をメインに射出成形機を使用した製造業務を請負として行っています。

現在は刃物関係の請負だけでなく、車部品・遊戯台部品・健康グッズなど他業種の会社の仕事も請けるようになり、機械を増台し従業員数も増やして行きながら、生産技術の向上や売上を向上させるよう日々営業努力をしています。



SDGs	今後の目標	12 つくる責任 つかう責任	14 海の豊かさを 守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう
------	-------	-------------------	------------------	------------------

◆オンラインセミナー「関ジモト大学online」に参加した生徒の感想

- ・海洋プラスチックの問題は世界中で取り組まれている、発展途上国でもこの問題に取り組んでいることを知った。
- ・バイオプラスチックや、代替材料の活用が進められていることがわかった。
- ・私が一番感心したことは、下請け企業の努力です。製品を作る上で、いくつもの企業・一個人が携わっていることは知っているけれど、やっぱり、大企業がすごいと思ってしまっていました。でも、そんな大企業を支える下請け企業の話聞いて、本当に大変なのだということがわかりました。メーカーからの注文は何としてもやり切ること、ましてやコロナ禍の今は、もらえる仕事だけでなく、仕事を探しているのだと知りました。そんな影の努力があつての製品なんだとわかりました。環境問題に対しても、材料を紙に変えてみようとしているとおっしゃっていました。環境への配慮までして、すばらしいと思いました。